

**Contents**

■特集 子育て支援	2～5P
■新しい長浜市ってどんなまち④次世代育成(子育て)支援	6・7P
■議会、定額給付金、新事業応援	8P
■年金、長浜城歴史博物館、地産地消	9P
■まちの話	10・11P
■人権、消防	12P
■お元気ですか(AEDの使い方)、がん患者サロン開設	13P
■多文化共生、観光、市民活動	14P
■長浜市芸術文化祭行事	15P
■パソコン講習、国際交流文化ハウス「GEO」	16P
■長浜サンパレス講座受講生・サークル会員募集	17P
■インフォメーション	18P・19P
■裏表紙 第25回長浜きもの大園遊会	20P

今月の表紙

夏休み親子料理教室  
「ドイツ料理を体験しよう!!」

写真は、六角館で食育ながはま元気っ子の会が、ドイツ・アウグスブルク市姉妹都市提携50周年協賛事業として開催された、料理教室の様子です。

教室では8組18人の親子が4つに分かれてドイツの家庭料理に挑戦しました。子どもたちは、慣れない手つきで野菜を切ったり、ボールを使って材料を混ぜあわせたりして、ハンバーグ、ポークチョップやシュクルートなどを作り、おいしそうに食べていました。

今年は、アウグスブルク市と姉妹提携をして50年目の記念の年です。10月にはアウグスブルク市の使節団や金管五重奏団が来浜します。さまざまな催しを実施しますので、市民のみなさんの参加をお待ちしています。

特集 **子育て支援**

**子育てを応援します**

近年、晩婚化や未婚率の上昇により出生率が低下するなど少子化が急速に進んでいます。本市においても、例外ではなく、子どもたちと子どもを取り巻く環境は著しく変化しています。

市では、次代を担う子どもたちがのびのびと安心して育ち、子育て世代が住みたい、住み続けたいと思うまちづくりを進めています。

ここでは、お子さんができてから小学校に入学されるまでに受けられる主な子育て支援サービスについて、紹介します。

【妊娠期】

妊娠届により母子健康手帳と妊婦健康診査受診券を交付します。


妊娠中の健康管理と赤ちゃんの健やかな成長の記録としてご利用ください。

**妊婦健康診査料の助成拡充**

妊娠中のおかあさんと赤ちゃんの健康管理のために、標準的な妊婦健康診査を公費負担し、保護者の経済的負担の軽減を図っています。

【内容】  
今年4月から、妊婦健康診査受診券を14枚交付。

問 健康推進課(☎67779)



【出産期】

赤ちゃんが生まれたら、生まれた日を含めて14日以内に出生届を出してください。(時間外、土日祝日も受付可) 健診時の質問票、予防接種時の予診票などが付いている「すこやか手帳」を交付しますので、ご利用ください。

また、長浜市の国民健康保険に加入している人が出産した場

合は、出産育児一時金の手続きをしてください。

☆出生届は、時間外、土日祝日も受付していますが、すこやか手帳の交付や児童手当、乳幼児福祉医療費助成制度の申請など諸手続きが必要のため、再度担当窓口までお越しいただくこととなります。



**乳幼児福祉医療費助成**

お子さんが小学校へ入学されるまで、病気などにかかり医療機関を受診した時の医療費(保険診療費の自己負担分)を助成します。

【対象者】  
市内にお住まいの乳幼児(出生から、6歳になって最初に迎える3月31日まで)で健康保険にご加入の人。  
※申請により就学前までの福祉医療費受給券を交付しています。

問 保険医療課(☎6527)

【乳幼児期】


生後1から2か月くらいの赤ちゃんのいるお宅へ保健師等が訪問し、育児について助言をしています(新生児訪問)。生後4

**インフルエンザ菌b型(ヒブ)ワクチン接種費用の一部助成**

乳幼児に重い細菌性髄膜炎を引き起こすインフルエンザ菌b型(ヒブ)のワクチンが国内で導入され接種が始まっていますが、日本では任意接種のため全額自己負担です。そこで、経済的負担の軽減とヒブへの関心を高めるためにワクチン接種費用の一部を助成します。

【内容】  
1回接種につき2,000円補助  
(1)生後2か月以上7か月未満の乳児…4回まで補助  
(2)生後7か月以上12か月未満の乳児…3回まで補助  
(3)1歳以上2歳未満の幼児…1回まで補助

問 健康推進課(☎67779)



か月までの赤ちゃんのいる家庭を訪問し、育児に関する助言や不安や悩みなどの相談にのつていきます(こんには赤ちゃん訪問)。子育てサービス等の情報もお知らせしています。

親子で遊んだり離乳食・幼児食の作り方を参加者同士が交流しながら学ぶもぐもぐひろば(離乳食教室)・パクパクひろば(幼児食教室)を開催しています。

また、生後3か月から予防接種が始まります。最初にBCG種の予防接種から受けましょう。

